

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公)

公表:令和3年3月29日

事業所名:みんなのき とわ

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1		<ul style="list-style-type: none"> ・定められたスペースは確保しているが、子どもの崩れや急な保護者対応が入った時に部屋の確保が難しい事がある。今後も状況を整理しながらスペースの確保を行っていきたい。 ・指定基準よりも広いスペースを確保している。クールダウンなどに必要な場所の調整は今後の課題ではある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間でその日に何があるかを確認し合い、連携をとりながら場所の確保を行って行く。
	2 職員の配置数は適切であるか			<ul style="list-style-type: none"> ・最低基準以上の職員体制ではあるが、現実気持ちは崩れる子どもが多いと対応しきれない事がある。そのため、来年度はそれを見込んだクラス体勢になっている曜日もあるとともに、より一層の職員連携を図っていきたいと考えている。 ・必要最低限の職員体制であるため、送迎等で子どもが揃っているのに職員は揃っておらず活動を始められない事がよくあったり、急な子どもの対応で対応できなくなったりすることがある。そのため、職員連携を強化していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で連携をとりながら、また、子どもの動きを予想して、その日の活動や職員配置を決めて行く。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		6	<ul style="list-style-type: none"> ・階段や段差が多く、バリアフリーに関しては、課題が多い。車椅子を購入設置する等、現状可能な対策はしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・段差や階段をバリアフリー化するためにはどのような行動が必要かをイメージしておく。
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3		<ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルの話朝の会議で確かめ合う事等を通して、職員間の意識を高めている。 ・活動前の事前協議、活動、終了後の振り返り、活動計画などPDCAサイクルに繋がる活動を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会議等を、PDCAサイクルを元に話し合っていくようにする。 	
5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者のアンケートを職員間で回し読み把握に努めると共に、業務改善に繋げている。 ・保護者向けアンケートを実施している。合わせて、日頃のノートでのやり取りや、面談など様々な形で以降の把握を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きアンケートを毎年実施すると共に、報告や個別面談、またノートのコメントから把握し、改善に繋げていく。 	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
業務改善	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		・保護者の待機場所に結果を掲示すると共に、2021年度よりホームページでの公表を行う。	・2021年度よりホームページでの公表を行う。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		・法人として、第三者評価を受けており、その際の自己点検や、課題の共有を行い、改善に努めている。	・引き続き、法人として第三者評価を受け、課題の共有を行い、改善に努めている。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1		・コロナのため、中々研修に参加する機会が少なかった。 ・リモートの研修に参加している。 ・職員会議で書物から学んだこと発表し合い、質の向上へ努めている。 ・今年度は、研修の機会がコロナの為少なくともあったが、リモートでの研修参加など機会の確保に努めている。	・リモートの研修などにも活動して、職員の質も向上を図っていく。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		・報告や連絡帳でのやり取り、活動後に振り返りの時間をとり計画の作成を行っている。 ・日々の行動観察を元に、定められた様式で児童の様子を記入し、計画の作成を行っている。	・今行っていることを引き続き行う。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			・K式などのアセスメントシートを目安に行動を見る事がある。	・K式などのアセスメントシートを活用する。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	1	・担任が行う事が多い。 ・計画を立てる際に、活動を一緒に行っている職員と内容を検討する事もあると共に、振り返りの時間に出たアイデアを参考に活動プログラムの立案を行っている。 ・振り返りや、事前のすり合わせの中で活動のアイデアを共有する等している。	・引き続き、内容を様々な職員と確認する。また振り返りの時間を取り、次の活動に活用して行く。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		・活動後の振り返りの時間に出たアイデアを参考に次の活動内容を考えている。 ・運動、制作、ゲーム遊びなど、複数の種類の遊びを年間の遊びの中に取り入れている。また季節の行事を取り入れるなど、工夫をしている。	・引き続き職員間で活動の内容を吟味し、振り返りで出た意見も参考に活動プログラムを立てていく。

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		2	<ul style="list-style-type: none"> ・まだまだ改善が必要な所がある。 ・長期には川遊びへ行くなど特別なプログラムが組まれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇を子ども達がより楽しめる活動を検討し続ける。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		6	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいに応じて個別や集団の活動を前もって組むと共に、当日の子どもの様子に応じて関わり方を変更している。 ・活動の際にグループを調整したり、必要に応じて個別対応を行ったりと工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き子どもの様子に応じて、個別活動や集団活動を組み合わせて行っていく。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		6	<ul style="list-style-type: none"> ・活動前に打ち合わせの時間をとると共に、パソコンで内容を確認出来るようにもしている。またポイントとなる関わりについては、関わる職員に個別で伝える事もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き活動前の打ち合わせを行っていく。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		6	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず振り返りの時間を設けている。 ・内容をパソコンに打ち込み、職員間であれば誰でも見られるようになっており、次に関わる時のヒントを得られるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き振り返りの時間を設けると共に、朝の会議で改善点や支援方法を確認し合う事で職員間で共有する事へ繋げる。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		6	<ul style="list-style-type: none"> ・システムが確立されており、子どもの個々の記録打つ事や、支援の検証や改善に繋がるようになっている。 ・k式を参考とした子どもの発達を捉える項目表があり、それにならって子どもを見る機会も設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き日々の子どもの様子をシステムへ打ち込むと共に、振り返りを行い、支援の検証や改善へ繋げる。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		6	<ul style="list-style-type: none"> ・半年ごとに個別支援計画の作成を行う事で振り返りや計画の見直しに繋げている。 ・相談支援事業所における3か月モニタリングなどを契機に、課題の見直しをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き半年ごとに個別支援計画の作成を行うと共に、相談支援事業所における3か月モニタリングを参照し、見直しを行って行く。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		6	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに示された、自立支援、創作、余暇活動を取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きガイドラインの総則の基本活動を意識しながら活動を組んで行く。
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・担任や親担当の職員がやり取りを行っている。 ・現状、サービス担当者会議としての連携は限られているが、該当児童の担当者がやり取りをするように配慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き担任や親担当の職員がやり取りを行っている。

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	21		6	<ul style="list-style-type: none"> ・月や年間の行事予定については保護者さんから情報を頂いている。 ・下校時間の確認等に関しては、保護者を通して行うなどのルールにのっとり行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールにのっとりながら保護者から情報を引き続き収集していく。 	
	22		2	<ul style="list-style-type: none"> ・今現在そういった子どもがいないので分からない。 ・必要に応じて連携をとり活動時の配慮を行う体勢がある。 ・保護者に同意をとったうえで連携をとるようにしている。必要時には指示書などをいただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今行っている事を引き続き行う。 	
	23		5	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を共有を行っている。 ・児童発達支援事業所が作成した個別支援計画を参照している。 ・該当児童の様子や、支援の際の配慮事項など、話し合いや引継ぎの場を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今行っている事を引き続き行う。 	
	24			<ul style="list-style-type: none"> ・今現在そういった子どもがいないので分からない。 ・保護者からの依頼があった場合に動ける体制はとっているが、現状障害福祉サービスへの移行の事例がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの依頼があった場合に動ける体制はとっている。依頼があった場合には対応していく。 	
	25		2	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで研修が無くなっており、参加出来ていない。 ・必要に応じて専門機関と書面や電話、話し合いの場を設けやり取りを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、必要に応じての専門機関と連携を取っていく。 	
	26			6	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護の観点から行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き個人情報保護のを大切にすると共に、個人情報を保護しながら交流を持てる機会があれば行う。
	27		2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な協議会やネットワークサービス事業へ参加している。 ・行政の主催する連携会議や、ネットワーク会議に法人として出席している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き積極的に参加して行く。
	28		6		<ul style="list-style-type: none"> ・活動後の報告の時間や連絡帳でのやり取りなどを通して、共通理解を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き活動後の報告や連絡帳でのやり取り、半年に一度の個別面談を通して共通理解を図っていく。

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	<ul style="list-style-type: none"> ・只今コロナで行えていないが月に3回親時間(保護者が集まって悩んでいる事を話し合ったり、保護者同士でアドバイスし合ったり、必要に応じて職員の知っている知識を伝える会)を設けている。 ・半年に一度の個別面談や活動後の報告等でやり取りする事でも対応力の向上を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策を行いながら、親時間再開を目指す。 ・半年に一度の個別面談や日々の報告、ノートのやり取りなどで向上を図る。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		2	<ul style="list-style-type: none"> ・説明会で支援内容の説明を行っている。 ・運営規定や利用者負担については冊子を保護者の待機場所に置いている。質問がある時には返答を行っている。 ・重要事項の変更など、必要がある場合には説明会を開きお知らせしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今行っている対応を行うと共に、質問があった際には丁寧に対応していく。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		4	<ul style="list-style-type: none"> ・まだまだ分からないことが多いので出来ているか分からないが、今出せる全ての力を出して行っている。 ・連絡帳や報告等で保護者の悩むを聞くと共に、対応策についてはその場で答える事が出来ない事についてはいちど持ち帰り、職員間で検討した後に保護者へ返すなどのやり取りを行っている。 ・個別面談、電話相談、メール相談など保護者の利用しやすいツールを用いて支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の悩みに適切に応じられるよう、必要に応じて職員間で検討し返答を行っていく。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<ul style="list-style-type: none"> ・本来はあるが、コロナで自粛しており開催出来ない。 ・開催をしても短時間で終了している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策を行い、保護者同士の連携を支援していけるようにする。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		4	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや保護者からの意見を、振り返りの時間に共有し、対応策を考えると共に、対処法や改善については朝の会議に出し、職員間で共有出来るようになっていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きアンケートや、報告、ノートなどでのやり取りをする事で頂いたアドバイスを職員間で吟味し、対応を行っていく。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		4	1 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの為最初の説明だけで終わる事が多い。 ・園だよりを配布し、活動内容や行事などが周知出来るようになっていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き保護者が見やすい園だより作りを行っていく。 ・子ども達には何かがある時には、直接口頭で分かりやすく伝える。

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	35 個人情報に十分注意しているか	5		・個人情報は鍵の付いた棚に置く。 ・システムは個人の持つパスワードを入力しないと開くことが出来ない。	・常に今行っている方法が最善かを模索し、必要に応じて職員間で話し合いながら個人情報の保護に努める。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		・子どもや保護者の様子に合わせて工夫を行っている(電話での対応、メールでの対応、連絡帳での対応。カードや文字などの手段で伝える。環境を整理する等)。	・引き続き今行ってる対応を行っていくと共に、その都度子どもや保護者が分かりやすい情報伝達の方法を模索していく。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5		・コロナで行い難い現状があると共に、個人情報保護のため、地域の人を招待する事はほぼないが、退所した方を誘って年に2回程お祭りを行っている。	・コロナ対策を行うと共に、個人情報保護を意識した上での地域に開かれた事業運営を行っていく。
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3		・マニュアルを回覧で回すとともに、日常必要な時には閲覧できるように提示し職員間で周知出来るようにしている。 ・防犯に関しては警察官に講習を受けている。 ・保護者へはシラミや食中毒について啓蒙を行うと共に、感染する病気については休んで頂くことなどを伝えている。緊急時対応や、防犯に関しては伝えきれていない現状がある。	・マニュアルを回覧で回し職員の周知に努める。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3		・定期的に行う計画を立てており、行う際にはどのように行動するかを確かめ合っている。 ・避難訓練を行った後には振り返りの時間を設けると共に、反省を打ち込み災害へ備えている。	・定期的に行うと共に、反省会で出たことを改善に繋げる。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		・虐待に関する冊子を回覧で回すと共に、会議などでも話し合われる機会がある。	・引き続き、虐待を防止するための意識を、研修や冊子を回覧する事や、会議での話し合いで高めていく。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		・保護者の対応を確認すると共に、子どもと十分にやり取りを行った上で行う流れになるが、身体拘束はほぼ行っていない。	・身体拘束が行わなくても良い関わりを吟味していく。 ・もし行う状況になった場合には保護者に対応を確認すると共に、子どもと十分にやり取りを行った上で行う。

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			<ul style="list-style-type: none"> ・食事の機会がないため分からない。 ・食事を提供する場面になった場合には指示書に基づいた対応を行う意識がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事を提供する場面が出てきた時には指示書に基づいた対応を行っていく。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・システムに打ち込み職員間で共有出来るようになっている。 ・振り返りに時間に、今後の対策を話し合うと共に、朝の会議で起こった事や今後の対策を話す事で共有出来るようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会議での共有も今後も大切にしていく。